

ふれあい福祉コーナー

6月4日～10日は

「歯の衛生週間」です

★歯の健康を守るために★

- ①食べたらず磨く習慣を付けましょう
 - ②定期的に歯の検診を受けましょう
 - ③かかりつけ歯科医を持ちましょう
 - ④虫歯になったらすぐ受診しましょう
 - ⑤子どもには仕上げ磨きをしましょう
 - ⑥おやつとの与え方を工夫しましょう
 - ⑦歯に良い食生活を送りましょう
- 歯を失う原因のほとんどは、「虫歯」と「歯周病」です。虫歯や歯周病になると口の中に細菌が増え、これらをそのまま放っておくと全身の病気を引き起こすことがあります。市では、「健康づくり行動計画」に基づいて、歯の健康づくりを推進しています。



大切な口と歯をいつまでも健康な状態に保つためには、子どものころから虫歯や歯周病を「予防」することが大切です。歯のケア名人になって、一生自分の歯を守りましょう。



保健センターでは、6月2日から10月31日までの期間に40、45、50、55、60、65、70歳の方を対象に「歯周疾患検診」を実施します。対象となる方には通知をします。また、1歳6カ月児健診と3歳児健診では、受診者を対象に歯科衛生士による「はみがき教室」を実施しています。ぜひお受けください。

国健康増進課 ☎ 995・3381・3

親子ふれあい体験農業



5月10日、南川崎の畑で、地域農業と食の深いつながりを理解するため「親子ふれあい体験農業」が実施されました。

小学生のお子さんとその家族8組30人が参加し、畑を提供する清水達夫さんの指導により、春夏野菜の「ナス・枝豆・さつまいも・トウモロコシ」の苗を植えました。

今後、草取りや水やりなどを行い、収穫した野菜は、食生活改善推進会の皆さんと一緒に調理し、試食する予定で、野菜が育つのを楽しみにしていました。

高齢者と障害者のスポーツの祭典



5月17日、エイトアリーナで、「第36回高齢者と障害者のスポーツの祭典」が開催されました。

エイトアリーナには、約1200人の市民が集い、広い体育館は熱気と応援の歓声であふれました。

高齢の方も障がいのある方もパン食い競争や借り物競争、玉入れなどスポーツを通じて、ふれあいを楽しみ、また、大原中学校吹奏楽部の演奏に拍手を送っていました。

熱戦！豆力士たちの八潮場所



5月10日、小雨の降る中「第17回わんぱく相撲八潮場所」が文化スポーツセンター体育館で開催され、小学4年生以上の男子164人が参加しました。

相撲は学年別個人戦、団体戦が行われ、豆力士は一生懸命練習した成果を出し切り、熱戦を繰り広げました。結果は次のとおり。(敬称略)

＜個人戦＞			
4年生の部	優勝	井上陽樹 (松之木小学校)	準優勝 遠藤友文 (松之木小学校)
	3位	吉川 慧 (柳之宮小学校)	
5年生の部	優勝	加瀬大吾 (松之木小学校)	準優勝 神 翼 (八條北小学校)
	3位	藤波 穀 (大曾根小学校)	
6年生の部	優勝	岡本優幸 (八條小学校)	準優勝 三上 寛 (八條小学校)
	3位	秋元 翼 (八條小学校)	
＜団体戦＞	優勝	八幡小学校Aチーム	準優勝 八幡小学校Bチーム
	3位	松之木小学校Aチーム	

辛いときや悲しいときこそ、夢を持って頑張れば乗り越えられると



世界で起きている様々な出来事や子どもたちの明るくたくましい姿を、映像と音楽を織り交ぜて語りかける「地球のステージ2」。5月17日、八條中学校で開催されました。約300人の来場者に向けて、講師の桑山紀彦さん(医師)は自らの体験を元に「辛いときや悲しいときこそ、夢を持って頑張れば乗り越えられる」と、メッセージを投げかけていました。